

2学年通信

文京区立文林中学校第2学年
2021年1月13日(水)
第14号

3学期スタート!

3年生ゼロ学期とも言われている2年生の3学期が始まりました。「3年生ゼロ学期」には、3年生に向けて、少しずつ心の準備をしていこうという意味が込められています。3学期は、校外学習やTGG訪問などが予定されています。コロナ禍で予定が変わってしまう可能性もありますが、実施できた時には、これまでの経験を生かしてグループで協力しあい、充実した学年行事にして欲しいと思います。また、委員会や生徒会の取組など各方面で、2年生が中心となって活躍することと期待しています。2年生の皆さんの成長を少しずつ感じている今日この頃です。



これまでの私、これからの私

1月8日始業式に、「これまでの自分とこれからの自分」を漢字で表すことに挑戦しました。生徒たちはどの漢字にしようかと、思い思いに考えながら書いていました。その後、班のメンバー同士で励ましのコメントを書き合いました。生徒が書いたものは教室にしばらく掲示する予定です。機会がありましたら、学年便りの紙面でも紹介させていただきたいと思います。



道徳「さかなのなみだ(著 さかなクン)」

12月23日(水)道徳の授業で「新型コロナウイルス～差別・偏見をなくそうプロジェクト～映像教材(文部科学省の動画)」を扱い、差別・偏見について考えました。授業の最後には、「なぜ、いじめや差別がおきてしまうのだろう。また、それをなくしていくために、自分はどのように考えて行動したらよいのだろう」ということを考えました。



- ・自分を守りたいから。自分が一番正しいと思いたいから。人それぞれ考え方は違うのは当たり前のことで、自分と違うからといって否定せず、いろいろな考え方とかを取り入れるようにしたい。色々な視点に立って物事を考えられるようにしたい。
- ・不安やストレスがぶつけようのないものに対するとき(例えば受験や人からの期待、ウイルスなど)見えている対称として人がいて、その人に対して攻撃することで不安やストレスを発散させてしまぎらわせたりしているから。なくしていくために、恐怖や不安の対象をしっかりみて、それに向き合うことが大切だと思う。
- ・もし自分だったらという立場を変えて行動することが一番大切だと思うし、なってしまった人が不安にならないように明るく接してあげることが大切だと思いました。もし誰かがかかったら責めないで励ましてあげたいです。
- ・自分もコロナ感染したくないから、感染者から離れたたり、警戒したりして、差別やいじめが起きてしまう。もし、友達や誰かが感染したら相手の立場を考えて行動したり、治ったら温かく迎えたりして、いじめや差別などをなくしていけばいいと思う。
- ・いじめや差別が起きてしまうのは、それぞれの意見や考えの違いが原因だと思いました。本当に悪いのはウイルスだと思います。それを一人一人がしっかりと理解していれば、いじめが起これないと考えました。一番苦しいのは感染した本人だということも理解する必要があると考えました。もし、この学校や友達、家族から陽性者が出て、その人を責めず、それ以上感染が広がらないようにしたいと思います。

学校公開について 1/16(土)

先日、1月16日の土曜授業公開についてお知らせいたしましたが、新型コロナウイルスの影響により授業自体はありますが、公開しないことになりました。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

TGG(体験型英語学習施設)について

2月12日(金)にTGG訪問があります。時間帯が午前・午後とまたがっているため、お弁当が必要となります。お手数をお掛けしますが、当日お弁当のご用意をお願いいたします。なお、新型コロナウイルスの関係で延期・中止になった場合、速やかに皆様にご連絡いたします。どうぞ宜しくお願いいたします。